

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	難病情報センター事業費補助金	事業開始年度	平成8年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	疾病対策課	疾病対策課 難波 吉雄		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	難病患者や家族の療養上の悩みや不安に的確に対応するため、難病に関する情報の提供等を行うことにより、その療養生活の一層の支援を図る。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	難治性疾患克服研究事業や特定疾患治療研究事業の成果、専門医・専門医療機関の所在や公的サービス、最新の認定基準、治療指針及び症例等の情報を収集整理し、難病患者・家族及び医療関係者等に対してホームページ上で情報の提供を行う。 【補助率】 10/10					
実施状況	<p>①特定疾患関連一般・専門情報の収集 難治性疾患克服研究班と連携を取った最新医学情報 (307疾患の情報をホームページに掲載) 行政施策の関連情報及び関連機関に関する情報の収集</p> <p>②特定疾患関連一般・専門情報の提供 特定疾患の概要及び制度に関する情報の提供(パンフレット)、医療従事者、難病家族及びその家族への情報提供</p> <p>③患者等からの相談対応 (メール637件、電話278件)</p> <p>④難病情報センターのシステム開発等 インターネットによる情報提供における運用管理及びシステム開発等 (アクセス件数 平成19年度:13,173,685件、平成20年度:13,655,303件、平成21年度:13,797,584件)</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	29	43	43	34	27
	執行額	29	43	43		
	執行率	100	100	100		
	総事業費(執行ベース)	29	43	43		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、事業完了後提出される事業実績報告により把握。				
	見直しの余地	平成22年度において、公益法人への国庫支出金の徹底的な見直しを行った結果、平成22年度予算は34百万円で前年度比79%(▲9百万円)となっており、これ以上の削減は事業に支障を来すことから困難である。 なお、難病対策については、副大臣を座長とする「新たな難治性疾患対策の在り方検討チーム」において、対策全体の抜本的な見直しが行われていることから、その結果を事業に反映する必要がある。				
予算チームの監視・所見率化	一部改善(コスト削減) 公益法人向け補助金の支出を削減する観点から、事業の効率化により予算縮減に努めること。					
補記	民主党政策集INDEX2009に「難治性疾患対策」の記載あり。					

厚生労働省
43百万円

交付申請書の内容審査、交付決定、補助事業者の指導監査等



【補助】

A (財)難病医学研究財団
43百万円

- ・特定疾患関連一般・専門情報の収集の実施
- ・特定疾患関連一般・専門情報の提供の実施
- ・患者等からの相談への対応

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて
補足する)
(単位:百万円)

A.(財)難病医学研究財団			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	HP運営等に必要経費(消耗品、印刷製本費、通信運搬費、使用料及び賃借料、会議費、賃金、雑役務費、備品購入費)	41			
その他	委員謝金及び旅費等	2			
計		43	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)